



幸手市議会議員 本田ようこ

〒340-0164
幸手市香日向3-10-16
TEL 0480-43-8988
FAX 0480-77-4347
E-mail: mirai@honda-yoko.com
http://www.honda-yoko.com



幸せの手

ようこの一般質問報告

— 平成27年第2回幸手市議会 —

幸手市廃棄物減量等推進員の見直しは

目的

ゴミの減量化やリサイクルの推進に関し、地域に密着して自主的な活動を展開するリーダー的存在。

設や移動・廃止等のきめ細やかな対応が円滑になされている。衛生面の管理もきちんとなされ、第2の不法投棄の予防など。

内容

地域内のごみ分別の徹底、排出記述の励行、ゴミの適正排出の指導と推進、ゴミの減量化資源化の推進、区域内巡視、関係機関等との連絡調整、環境美化啓発の普及をお願いしている。

★私は思う

平成18年からゴミの分別が行われ、ゴミの分別が定着した現在でも、当初と同じでいいのだろうか。また、地域により活動の差がありすぎる。予算年345万6千円の効果はあるのか。状況が変われば見直しすべき。

加須市では、公共施設内の清涼飲料水自販機の設置業者を、公募入札で賃貸借契約を結ぶ方式に変えたところ、収入が4〜6倍に膨らんだ。

自主財源を増やすためにも幸手市でも検討の余地があるのでは？

自販機設置の使用料

現在、幸手市では、1平方メートルの貸付面積で換算し、屋内は土地建物の使用料分、屋外は土地の使用料分を徴収している。

また、電気料金も合わせて徴収している。

今後、全てを公募入札には難しいしいが、加須市や他団体を参考に検討していきたい。出来るだけ収入を上げるような見直しをはかっている。

★私は思う

市財産の有効活用は前向きで柔軟な創意工夫が必要。

市庁舎自販機に 公募入札の考えは

釣場神扇池の 路上駐車対策は

6月初旬の週末に写真を撮って来ました。駐車場はまだ空きスペースはあるのに、路上は両脇に車の列。



利用者の声は伝わっているのか？

指定管理者が行う年一回のアンケートの結果と3カ月に一度連絡協議会を実施し、意見を把握し対応している。路上駐車への対応としてアナウンス等で移動をお願いしている。早急な対応も必要、指定管理者と協議し検討。

★私は思う

使いづらい駐車場の意味は、利用者の声から自ずと見えってくるもの、早急の対策を。

- ・ 高齢者の就労・社会参加の促進
 - ・ 活躍の場を増やす
 - ・ 介護予防は生活支援を地域と協同で体制づくり
 - ・ 高齢者が担い手となり活躍していただく
- これから具体的な動きが出てきます。



「元気で長生き」これからの施策は

基本目標 高齢者のいきがいづくりと自立の支援、身近な地域で暮らし続けるための支援の体制づくり

渡辺市長の まちづくりへの思いは

「元気で明るく活気あるまちづくりを」と幸手を改革
 ＊子育て支援・教育の充実
 ＊若い世代の定住への取組支援（中3までの医療費無料化・二人目以降の給食費の補助・土曜日授業の実施・本年度より一時的に預かる病児保育事業の開始）
 ＊地域の活性化（産業団地の企業誘致・日光歴史街道活性化首長サミット・さくらファームの支援・幸手産こしひかりのPR福祉の向上（脳ドックの補助・元気で100歳をめざしナイスミドル教室）
 ＊地域見守り支援の拡大（障がい者タクシー券や紙オムツ支給の復活）
 ＊心安全なまちづくり（駅橋上化・駅西口の開設を進める・防災行政無線デジタル化と放送内容のテレフォンサービス）
 ＊幸手市協同のまちづくり着実に変わってきている！将来を見据えた事業の推進や、安心して笑顔でくらすことの出来るまちづくりの実現を目指し、次期選挙に出馬致します！（出馬声明）



よ活動フォト

5月20日 久喜市のボートピア栗橋、障がい児福祉施設あかりを視察



知的障がいを持つ子どもたちの支援を主に行い、自立支援まで愛のある支援施設

6月25日 春日部市立内牧小学校を視察。文部科学大臣賞受賞の学校給食優良校



幸手の給食と同じくらい美味しくいただきました。大きな違いは「食の教育」でした。保護者には、親が食べなくても子どもには必ず食べさせるようにと指導し、すぐに出来る朝ごはんレシピを配布したりなど、学校・地域・家庭の連携の深さに感動しました。

全国消防救助技術大会日本一の春日部市特別救助隊川での救助訓練を視察



春日部市立春日部中学校を視察。マーチングバンド全国大会銀賞



放課後練習を視察。子どもたちの目はいきいきと輝いていました。



7月8日 春日部市にある首都圏外郭放水路を視察。



増水した中川や倉松川などの水を地底トンネルで江戸川に流す巨大施設。1秒間にプール一杯分の水が江戸川へ放流されます。以上、近隣議員や仲間との活動でした。

通信を出せる喜び



毎日、暑い日が続きますが如何お過ごしでしょうか。皆様のお陰で、2期目の議員活動をスタートすることが出来ました。6月議会では手島幸成議長のもと、新体制となりました。

そして、私は総務常任委員会と文教厚生常任委員会に所属し、文教厚生常任委員長の大役をいただきました。これからも、今まで以上に議員活動に励んでまいります。

市民の皆様のご支援、ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

本田 ようこ

